

平安	西暦	事件・ことがら	西暦	事件・ことがら
	(1)	ながおか へいあん 長岡京、平安京へのなわバシゴ かんむ ながおか 桓武天皇が長岡京に都を移すが失敗。	(6)	長い道の遠くからいろんな人が貢物 ふじわらみちなが せつしょう 藤原道長が摂政になる。
	(2)	へいあん ひっこ ほう かん む 平安へ引越し禁止で坊さん泣くよ、桓武さん かんむ へいあんきょう 桓武天皇が平安京に都を移す。	(7)	院政開始はどおやろな、白河はん しらかわ 白河上皇が院政を始める。
	(3)	藤原良房が皇族以外で初めての摂政になる。	(8)	ほうげん 保元は、そろそろいいころ勝ち戦 ほうげん 保元の乱。
	(4)	みちぎね けんとうしはいし こくふうやくしん 道眞の遣唐使廃止で、国風躍進 けんとうし はいし 遣唐使が廃止される。	(9)	こく げんじ へいじ へいし いい刻に源氏に勝った平治(平氏)の乱 たいらのきよもり みなもとのよしとも へいじ 平清盛と源義朝の平治の乱。
	(5)	まさかど 将門で関東地方はさなくさく、純友で瀬戸 内海はくさくてたまらん たいらのまさかど らん ふじわらすみとも 平将門の乱・藤原純友の乱。		

平安時代の政治

(2…年) (10)天皇が、政治に口出しするようになった(11)勢力を切りはなし、(12…?政治)の立て直しを図るため、平安京(京都)に都を移しました。この後の約(13)年間もの間、京都が日本の首都になります。

京都を選んだのは、ここが山と川にはさまれた自然の(14…ヒント;この地の国名もやましろ山城の国と変えています)のような地形だったためと思われます。

また、交通のうえでも、(15…?川)を利用して大阪湾や瀬戸内海に出ることができたためと考えられます。



さらに、朝廷は東北全土を手に入れようとして、797年に(16…人物)を(17…役職名)に任命して蝦夷を討伐しようしました。このときに抵抗した蝦夷のリーダーが(18…カタカナで)です。しかし、平安京の建設もあって国の財政が苦しくなった朝廷は戦いの中止を決断します。そして、「蝦夷は、東北征服を受け入れる代わりに、朝廷は現地の統治をそのまま蝦夷に任せる」という内容で決着します。

地方の政治

この時代は、地方の豪族たちが(19…私有地)を都の有力な貴族や寺社に寄進して勢力をのばしていた時代です。そして、取り立てた税を納めたあとの残りは自分のものにしていました。やがて税をおさめなくてもよい(20…漢字で?の権)や、役人の立ち入りを断ることができる(21…漢字で?の権)を獲得し、国の収入は著しく減っていきます。こうしたことができたのは、地方の政治が(22)に任されていたためです。(22)は税を集めたり、その地域の資材を管理したり、裁判を行ったりと強い権限をもつまでになっていたのです。

下の資料は、郡司や農民から朝廷に訴えられて国の役人であるこの職をやめさせられたときのものです。
資料の国名を答えなさい。

(22)の悪政についての農民の訴え…われわれ(23…? 国。今の愛知県)の者は、(22)である藤原元命が3年間に
行なった悪政31 か条について、朝廷の裁きをお願いします。一 朝廷が定めているよりも多くの税を取
り立てています。一 元命が役所の仕事をしないので、農民たちの訴えが通じません。一 元命は、都か
らの命令も自分に都合の悪いものは知らせません。

都の政治

多くの荘園の寄進を受けて朝廷で大きな力をもったのが藤原氏です。藤原氏とは、大化の改新のときの(24…
後の藤原鎌足)の子孫で、その子が大宝律令を編集した(25…名)で、その娘が皇族以外で初めて天皇の后にな
った(26…皇后)です。藤原氏は自分の娘を天皇に嫁がせて、自分の孫を天皇にして、天皇が幼いときは(27…
漢字で)となり、天皇が成人してからは(28…漢字で)として政治の実権をにぎっていったのです。

このように、天皇の親戚になることで実権をにぎっていった藤原氏の政治を(29…漢字で? 政治)といいます。
(6…年)には(30…右絵の人物名を漢字で)が摂政になり、1017年には(31…漢字で)がその後をついでいます。その始
まりは866年に(32…人物名)が皇族以外で初めての摂政になったできごとです。

この世をば わが世とぞ思ふ 望月のかけたることも なしと思へば…(30)
訳…この世のすべてが、まるで自分のもののようだ。欠けたところのない満月の
ように、わたしは満足している。



貴族の生活と国風文化

貴族の住まいは(33…? 造)とよばれ、屋敷の内部の襖や屏風には日本の風物
を題材にした(34…? 絵)が描かれていました。絵巻物として発展した「源氏物語
」や、(35…? 僧正)の作といわれている「鳥獣戯画」などの作品があります。



貴族の正装は男子が(36…漢字で)で、女子が(37…漢字で)です。貴族の行事の中には今につながる節分や、七夕・
(38…女の子の行事の? 祭)があります。

(3…年) (39…人物名)の意見で遣唐使が廃止されました。しかし、この人物は藤原氏との権力争いに負けて
九州の役所がある(40…地名)に流され、亡くなったあとは「(40…地名)天満宮」や「(41…東京都にある地名)天満宮」
に天神として祀られています。

遣唐使が廃止されたことで女文字ともいわれた(42…? 文字)がつくられ、日本独特の(43…? 文化)が生まれてい
ます。935年には古今和歌集を著した(44…人物名を漢字で)が、かな文字で書かれた最初の文学の「土佐日記」を
書いています。物語では、かぐや姫の伝説をもとにした(45…? 物語。作者不詳)や「今昔物語
…作者不詳」がつくられ、随筆では、四季の変化をえがいた(46…人物名)の「枕草子」が
あります。



1007年頃には紫式部が(47…作品名)を著しています。このように、すぐれた多くの女流文学者たちがこの時代に生まれたのは、それまで漢字を使うことがなかった女性たちが、(42…?文字)を使うことで自分の考えや気持ちをより(48…?に表現)することができるようになったためと思われます。



武士のおこりと院政

(4…年)、(49…人名)が関東地方で反乱をおこし、(5)年には(50…人名)が瀬戸内海で反乱をおこしています。これらの乱は朝廷が武士の力をかりなければ静めることができませんでした。そのことから(51)の力が弱っていることが分かります。



(7)年、(52…?上皇)が天皇の位を皇子に譲って上皇となった後も、政治の実権をにぎったままで、藤原氏の力をおさえます。このような上皇による政治を(53…漢字で)といい、藤原氏の力は急速に衰えていきます。しかし、上皇が仏教をあつく信仰したために、ふたたび寺院の勢力が強まるようになり、僧たちの身勝手が許されていました。とくに、延暦寺などの大寺院は、(54…漢字で)とよばれる戦いを専門とする僧兵を使って乱暴を働かせ、自分たちの要求を通していました。そのため、院や朝廷は武士を使ってこれを防ごうとします。武士のことを(55…ひらがなで)というのは、武士が貴族にさぶらう者であったことからついたようです。



(8)年、京都で崇徳上皇と後白河天皇の戦いの保元の乱がおこり、平清盛と源義朝をしがえた後白河天皇が勝利します。さらに、(9)年、京都で平清盛と源義朝の戦いの平治の乱がおこり、平清盛が勝利します。

1167年、平清盛が貴族の最高位である(56…役職名を漢字で)に就きます。平清盛が中国と行った貿易を(57)貿易といい、このときの港が現在の神戸港の(58)です。右は、平清盛が貿易のときの(59…?海)航路の安全を祈願してあつく保護した厳島神社です。広島県の安芸の宮島にあります。



平安時代初期の仏教

奈良仏教は「ご利益もなく、役に立たなかった」と判断され、新しい仏教が取り入れられています。

805 唐から帰ってきた(60…人物)が、滋賀県大津の比叡山に(61…寺名)を建てて天台宗を開きました。

806 唐から帰ってきた(62…人物)が、(63)県の高野山に(64…寺名。ひらがな可)を建てて真言宗を開きました。

平安時代後期の仏教

1053年、藤原頼通が京都府(65)市に(66…右写真)を建てています。



1124 年、奥州^{おうしゅう}の藤原清衡^{ふじわらのきよひら}が岩手県^(67…地名)に^(68…建物名)を建てています。
ここには、藤原氏^{ふじわら}(清衡^{きよひら}・基衡^{もとひら}・秀衡^{ひでひら})のミイラが安置^{あんち}されており、ここで信仰^{しんこう}された^(69…?教)は、10 世紀半ばに^(70…僧名)が説いたものです。阿弥陀仏^{あみだぶつ}を信じ念仏^{ねんぶつ}をとこなえることで、死後は極楽^{ごくらく}に行けるとした教えです。社会不安が広がった平安時代後期に特にさかんになっています。
また、藤原氏^{ふじわら}が奥州^{おうしゅう}(東北地方) 奥州の主^{あるじ}になったきっかけになった反乱^{はんらん}を^(71…今の秋田県でおこった?の役)とといいます。

